

---

# 信じる事しか出来ないとしても

比納邑景時

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

信じる事しか出来ないとしても

### 【Nコード】

N6571P

### 【作者名】

比納邑景時

### 【あらすじ】

don't stop believing

何かを信じるだけで生きていける。

例え誰にも信じられなくなって、自分に見える世界中の人達が、愛想を尽かして去って行こうとも。

歩き続けて行く事は誰にも止められない。

歌う事しか能のない自分でも、きつと何か出来ると信じているから。

どこを向いても忙しく歩く人の群れ。

右を向けば忙しない明日が、左を向けば狂ったように繰り返される何も変わり映えのしない日々。

何の希望も未来も見えない、失望だけの連続。

そんな日々を続ける事は耐えられないし、頼まれてもしたくはない。

それでも本当は、どんな小さな事だとしても、変わらない事など何一つとしと有りはしない。

だからきつと意味のない話でしかない。

人を愛すると言う事は、いつか最初の思いが褪せて、必ず終わりを迎える。

だとしても、それでも何もかまわない。

そうじゃない愛もあるのだと、どこかで信じ続けているから。

だから信じる事はやめられない。

例え世界中の人達に疑われ、見捨てられたとしても。

今は歌う事と信じる事しか能のない人間だから。

一人でいる事がどうしようもなく怖くて、でも二人でいる事には  
疲れてしまって、結局一人で隙間の空いた夜を過ごしている。

自分の身勝手さを知れば、それは当然なのだけど。

それでも不意に、誰かの声が届かないかと期待してしまう。

そんな事あるわけなくて、待つだけでは仕方がないとわかっている  
のに。

だからまた自分に失望してしまう。

とくに過ぎ去ってしまった輝かしい時が、いつまでも眩しくて追  
いかけてしまう。

どうしようもなく意味のない事だと知っても、あの時間が眩しすぎ  
たから。

本当はこうして振り返って立ち止まる事なんて、している時間な  
んかないとわかっている。

してはいけないと言う事も。

過去に逃げてしまうから。

何も変わらない事なんて、何一つとしてあり得る筈はないと知っ

た。

何の意味も見つけれない時間かもしれない。  
ただそれでも、これだけは信じ続けていきたい。

いつか例え別れが来る日があるのだとしても、きっとどこかには  
そうじゃない愛があつて、二人がいて……  
そんな夢の中にしかないような事が、現実にもあるんだって事を  
信じ続けて生きていたい。

何も出来ない人間だとしても……

信じる事だけは出来るから……

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6571p/>

---

信じる事しか出来ないとしても

2011年1月4日04時03分発行